

学校法人 東京聖徳学園

# 聖徳フラッシュ

聖徳フラッシュ  
第90号  
平成29年6月1日  
発行  
学校法人 東京聖徳学園  
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)

聖徳学園ホームページ  
<http://www.seitoku.jp/>

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学校
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園



第20回 聖徳大学大学院  
第28回 聖徳大学  
第53回 聖徳大学短期大学部  
**入学式**

四月一日(土)、平成二十九年聖徳大学大学院・聖徳大学・聖徳大学短期大学部の入学式が体育館で挙行されました。あいにくの小雨の中でしたが、正門では満開のサクラが新入生を迎え、大学院四十三名、大学八百七十七名、短大二百八十九名、計千二百九名の晴れやかな顔が集いました。学長告辞において、川並弘純学長は「本学は、皆さんへの限りない可能性を引き出せる場所。教職員も全力でサポートしていく。夢を叶えるために自ら主体的に行動し、本学の教育環境・設備を存分に活用してほしい」と話し、「The Future is Yours.」未来は皆さんのためにある」とエールを送りました。最後に在学生によるウェルカム・パフォーマンスが行われ、会場は和やかな雰囲気になりました。

INDEX

幼稚園	1
小学部	2
短大	3
大学	4
大学院	5
附属女子中・高	6
附属女子中・高	7
取手聖徳女子中・高	8
幼稚園	6
小学部	6
短大	5
大学	4
大学院	4

より豊かな未来に向け ISO 認証を更新

**ISO 9001**  
(教育の質マネジメントシステム)

**ISO 14001**  
(環境マネジメントシステム)

聖徳学園は、平成15年11月に日本の教育機関では初めて品質管理システムのISO9001および環境管理システムのISO14001、両国際規格の認証を同時取得しました。

**竣工式**  
三月二十五日

平成二十九年四月、大学キャンパスから徒歩五分のところに、聖徳大学学生寮「相模台寮」がオープンしました。開寮に先立ち、三月二十五日(土)に竣工式が執り行われました。多くのご来賓をお迎えして定礎式、テープカット、落慶法要などが行われ、開寮を祝いました。



立者の想いを受け継ぎ、名称を残したいという思いから「相模台寮」と名付けたと語り、「防犯システムには非常に力を入れた。これから教育寮として最大限に活用してほしい」と期待を寄せました。

**入寮式**  
三月三十一日

三月三十一日(金)には大学キャンパスで入寮式が行われました。まず最初に川並弘純学長により、「相模台寮」の開寮宣言が高らかに発せられました。今回新たに加わる新入寮生は、順和寮二十七名、香風寮二十二名、和心寮十四名、相模台寮四十八名の合計百一十一名。今後、四寮体制で学生生活をバックアップしていくこととなります。

**相模台寮 概要**

- ・所在地: 千葉県松戸市岩瀬434-4
- ・構造: 地上3階・地下2階
- ・総定員: 60名(原則1人部屋)
- ・各部屋設備: Wi-Fi、机・椅子、クローゼット、冷蔵庫、冷暖房・ユニットバス(温水洗浄機能付)、ベッド
- ・その他共有設備: 食堂、多目的室、楽器練習室、物干し場、アイロン室、冷暖房設備、コピー機、テレビ、製氷機、給湯器、貸自転車・電子レンジ、洗濯機(有料)、乾燥機(有料)、掃除機、ミシンなど。

● 楽器練習室は24時間使用可能 ● 防犯設備(防犯カメラ、赤外線など)も充実



**聖徳大学・聖徳大学短期大学部**

平成二十八年卒業生実績

- 保育士採用数: 11年連続 全国1位 (2008~2018年版 AERA進学MOOK「大学ランキング」より)
- 幼稚園教員採用数: 4年連続 10回目 全国1位 (2008~2018年版 AERA進学MOOK「大学ランキング」より)
- 公立学校合格者: 平成28年度 139名 (通学過程のみ 既卒者含む)
- 大学教育系就職率: 教育系就職者数647名、就職希望者数647名 → 100%
- 短大教育系就職率: 教育系就職者数264名、就職希望者数264名 → 100%
- 幼稚園教員就職者数: 平成28年度卒業生実績 232名
- 保育士就職者数: 平成28年度卒業生実績 448名
- 公立保育士合格者数(幼保一括採用含む): 平成28年度卒業生実績 139名
- 難関公立幼稚園教員合格者数(幼保一括採用含む): 平成28年度卒業生実績 23名
- 小学校教員採用試験合格者数: 平成28年度実績 102名
- 特別支援学校教員採用試験合格者数: 平成28年度実績 9名
- 養護教員採用試験合格者数: 平成28年度実績 20名
- 栄養教員採用試験合格者数: 平成28年度実績 3名
- 中学校・高等学校教員採用試験合格者数: 平成28年度実績 5名

平成29年5月より、聖徳大学・聖徳大学短期大学部の公式Twitterならびに公式Facebookの運用を開始しました。学生達の活躍、大学の取り組みなどを随時紹介していきたいと思っておりますので、ホームページと併せ、ぜひ、ご覧ください。

**seitoku**

《公式Twitter》  
聖徳大学・聖徳大学短期大学部【公式】  
@seitoku\_gakuen  
URL:https://twitter.com/seitoku\_gakuen

《公式Facebook》  
聖徳大学・聖徳大学短期大学部  
@seitoku.university  
URL:https://www.facebook.com/seitoku.university/  
(大学名の後の「✓」印は、Facebookより正式に認証を受けたことを示す「認証マーク」です)

また、受験生向けの《公式Twitter》も4月からスタートしていますので、こちらもよろしくお願ひします。

聖徳大学・聖徳短大入学センター【公式】  
@seitoku\_univ  
URL:https://twitter.com/seitoku\_univ



# 聖徳大学・聖徳大学短期大学部・聖徳大学幼児教育専門学校は、港区教育委員会と連携協力に関する協定を締結



川並順校長(左)、青木康平教育長(中)、川並弘純学長(右)

聖徳大学・聖徳大学短期大学部および聖徳大学幼児教育専門学校は、港区教育委員会(青木康平教育長)と三者による連携協力に関する協定書を四月一日付けで締結しました。

この協定は、三者が教育の課題に関して相互の機能を活用して、実践的な連携協力を行い、相互の教育の充実と発展に寄与することを目的とするものです。

港区教育委員会で行われた締結式には、青木教育長、

本学から川並弘純学長、増井三夫副学長、幼児教育専門学校から川並順校長らが出席し、実践的な連携協力に取り組んでいくことで合意しました。

挨拶の中で川並学長は、「これを機に、本学の学生にも港区の教育内容を意識させる教育を行い、視野を大きく広げさせたい」と考えを示しました。川並校長は、「地域との連携を図りながら、幼児教育者の養成に取り組みしていきたい」と期待を寄せました。また、青木教育長は、「互いの知恵を出し合って素晴らしい形の連携を作り上げ、広く展開していきたい」と意欲を示されました。

## 警察庁長官から 聖徳大学に感謝状授与



江口有隣警察庁長官官房広報室長(左)、川並弘純聖徳大学長(右)

多年にわたり警察音楽隊研修会を通じて全国の警察音楽隊の技能を向上させ、警察広報の発展に寄与した

とし、五月十一日(木)、警察庁長官より聖徳大学に感謝状が贈られました。



聖徳女声アンサンブルによるミニ・コンサート

SOA震災復興企画  
あの日を忘れない〜東日本大震災〜

SOA音楽研究センター共催

## SOA震災復興企画を主催 「あの日を忘れない〜東日本大震災〜」

松戸キャンパスの河津桜も美しく咲き、春らしい天候に恵まれた三月四日(土)、「あの日を忘れない〜東日本大震災〜」と題した聖徳大学オープン・アカデミー

(SOA)主催の震災復興企画を開催しました。参加者は百五十名以上を数え、会場となった本学香順メデイアホールは超満員となりました。



講演する和合亮一氏

はじめに、本学児童学部教授の長江曜子SOA校長が挨拶し、続いて、文学科の重里徹也教授により今回の講師、詩人の和合亮一氏が紹介されました。

「福島から言葉の橋をかけた〜震災からの日々をめぐって」というテーマで行われた第一部の講演で、和合氏は、震災当時の福島の様子や震災後の福島の今を伝えてくれました。

和合氏のユーモアを交えたエピソードで、メデイアではなかなか報道されない震災体験者でしか語れないお話をたくさん聞くことができました。また、詩の朗



1日でも早い復興を願って募金を集めました



福島県東京事務所へ募金を届ける 長江曜子先生(中央)、山本まり子先生(右)



林望氏

また、チャリティーとして参加者の皆様から集めた募金一〇、六〇五円は、後日、福島県東京事務所へ届けました。

東日本大震災から六年が経った今、また改めて震災について思い起こし、被災地の復興を強く願ったイベントとなりました。

聖徳大学オープン・アカデミー(SOA)のオープニングセレモニーを、四月二十二日(土)聖徳大学川並香順記念講堂で開催しました。SOA会員、地域の皆さまなど約千二百人が来場しました。セレモニーでは、川並弘純学長、長江曜子SOA校長が挨拶しました。

第一部の公開講演は、幅広いジャンルで活躍されている作家の林望氏に講演いただきました。『古典文学の



音楽学部ミニコンサートでの五重奏

## 平成二十九年度 SOA オープニングセレモニー 作家林望氏を招いて

活き活きとした世界」というタイトルのとおり、古典という一見難しそうに思われる文学について、わかりやすく、また面白く、その世界に惹きつけられるようなお話をいただいた、とても貴重な講演でした。

第二部の音楽学部ミニコンサートは、演奏学科山田昌宏准教授のコーディネートのもと、音楽総合学科山本まり子教授のご案内により、ユーモアたっぷりの林望氏作詩の歌曲をはじめ、フルートや五重奏曲、バイオリンの演奏など、とても華やかな演出でした。

今回も今年度のスタートにふさわしい、新しい学びへの期待と希望にあふれるオープニングセレモニーとなりました。

## 第十四回 木村重信民族芸術学会賞



聖徳大学音楽学部 音楽総合学科 教授 徳丸 吉彦 先生 著書『ミュージックスと

の拡がり』(左右社)の顕著な業績により、四月二十二日(土)、民族芸術学会から第十四回木村重信民族芸術学会賞を受賞されました。





### 看護学部FD シミュレーショントレーニング学習会 開催

三月十五日(水)、聖徳大学看護学部では、教員が作成したシミュレーショントレーニングのためのシナリオを用いて、シミュレーショントレーニングを試演する学習会を開催しました。

看護学部では、学部開設以来、ハワイ大学で研修を修了した教員を中心に、シミュレーショントレーニングに取り組んできました。二次なる段階として、平成二十八年度教育改革推進特別経費を活用し、「効果的な学内演習を支援するシミュレーショントレーニングの構築」に取り組んでいます。

シミュレーショントレーニングに用いるシナリオ作成に関する学習会、デブリーフィングについての学習会を経て、全教員が実際にシナリオを作成し、今回の試演に至りました。

試演では、教員が、教員役・学生役・看護師役、観察者役に分かれ、実際のシミュレーショントレーニングの流れを体験しました。学生の立場となり、学生の緊張感や戸惑いを体感したことによって、教員として必要なスキルを再確認できたことは、教育の質を高めることに繋がるものです。質疑応答でも活発な意見交換がされ、学生の学習意欲を高め、状況判断力を育成できるよう、効果的に実践していく決意を新たにするとともに、会となりました。

二日目の午前は、キャリア支援室の先生から、就職活動に向けて大事なことを、次いで、病院の管理栄養士、学校給食の管理栄養士、人と腸内細菌の関係と各先生方の専門の経験に基づいた講話があり、授業では得られない貴重な体験と楽しいお話が聞けたと思います。午後からは、どんな管理栄養士になりたいかをテーマにKJ法によってグループで意見交換後、班のまとめを全員の前で一分間スピーチを行いました。限ら

れた時間で意見をまとめ、大きな声で発表できるといふ姿に、これからの学生生活を楽しみに夢をもって前進してくれるものと期待でき、頼もしさも感じ、教員として安心できました。

最終日の芦ノ湖の遊覧船は、気持ちの良い風にあたりながら大はしゃぎで楽しみました。最後に箱根の彫刻の森美術館を自主見学した後、無事に帰路につくことができました。

(人間栄養学科教授佐々木弘子)



### 聖徳大学×新京成電鉄 スプリングコンサート2017

聖徳大学と新京成電鉄とのコラボ企画による「スプリングコンサート2017」が三月四日(土)、新京成電鉄の初富駅前の鎌ヶ谷市民会館さくらホールにて開催されました。春開催としては、三回目のコラボとなります。新京成電鉄の車両の中吊り広告や各駅でのポスター、チラシの宣伝効果もあり、当日は子どもからお年寄りの方まで幅広い年齢層のお客さまをお迎えしての満員のステージとなりました。

今回は、音楽学部演奏学科ミュージカルコース、同学科声楽・オペラコース、音楽総合学科音楽指導コースの学生と卒業生、教員の出演により、プロードウエイミュージカルのハイライトシーンを中心としたコンサートとなりました。赤毛のアン「星の王子様」「回転木馬」「スイートチャリテイ」「リトルショップオブホラース」「メリーポピンズ」などの有名なミュージカルから全十曲をソロやアンサンブル、コーラスでの歌声とお芝居やダンスなどを交えた演技を披露しました。

後半には出演者がお客さまと一緒に歌って踊るコーナーもありました。お客さまからたくさん拍手や声援をいただき、出演者の熱演によりとても盛り上がり、たコンサートになりました。本コラボ企画は今後も継続して開催する予定です。

五月二十一日(日)、今年三月末で惜しまれながら休養となった「聖徳大学富士見寮」の会が開催され、卒業または在学中の旧寮生をはじめ学園関係者約九十名が参加しました。

参加者は大学に集合してバス二台で会場に移動。到着し受付を済ますと、参加者全員の名前を記した札が掛かる、懐かしい「在寮外出表示板」が用意されており、札の赤(外出)を白(在寮)に裏返し、記念撮影する姿も見られました。

開会冒頭で挨拶に立った川並純学長は、「こんにちは、そしておかえりなさい」と歓迎の言葉を旧寮生に送るとともに、寮の歴史を振り返り、休養までの経緯を話しました。

また、旧寮生二名(一名は旧富士見寮、一名は新富士見寮)が寮生活の思い出を披露しました。キャンパス内にあった旧富士見寮の門限が七時三十分だったこと、寮友が門限を破ったら連帯責任で血洗いをしたこと、熱を出した時に寮母さんがお粥をつくってくれて優しくされたことが一生の思い出になったことなどを話しました。

懐かしい寮友や寮関係者と旧交を温め、最後は、学生寮歌「さかみの丘の」(富士見寮バージョン)を全員で合唱し、別れを惜しみながら閉幕しました。

「富士見寮」は短大開学の翌年にあたる昭和四十一年(一九六六)年に松戸キャンパス校地内に建てられたのが、その名の始まりです。昭和五十五(一九八〇)年、現在の地に新たに落成後、三十七年にわたり、本学の学生寮として遠方からの学生の生活の場として大きな役割を果たしてきましたが、老朽化に伴い休養することとなりました。同寮に代わり相模台寮(松戸市岩瀬)がオープンして本学の四寮体制は維持されますが、今回、長年にわたりお世話になった寮に、関係者が揃って感謝の意を表そうとして企画されたものです。

### 「ありがとう 富士見寮」の会 開催 寮生のみなさんお帰りなさい



参加者は大学に集合してバス二台で会場に移動。到着し受付を済ますと、参加者全員の名前を記した札が掛かる、懐かしい「在寮外出表示板」が用意されており、札の赤(外出)を白(在寮)に裏返し、記念撮影する姿も見られました。

開会冒頭で挨拶に立った川並純学長は、「こんにちは、そしておかえりなさい」と歓迎の言葉を旧寮生に送るとともに、寮の歴史を振り返り、休養までの経緯を話しました。





聖徳大学陸上競技部 監督の部屋 22

陸上競技部は創部7年目を向かえ、この春に5人の新入部員を迎えました。総勢15名で平成29年度のスタートを切りました。

陸上競技部は創部7年目を向かえ、この春に5人の新入部員を迎えました。総勢15名で平成29年度のスタートを切りました。

その新入部員が入部してきた頃だったでしょうか、ランニングコースの傍らに日日草の種を蒔きました。



5/21皇居駅伝 1年生リレー 藤崎(人間栄養学部) →宇津木(短大・保育科)

この種は 花咲く娘 日々走 (にちにちそう) 日日草の花言葉は「生涯の友情」だそうです。この5名の選手たちが、この学び舎で生涯の友情を育みそれぞれの花を咲かせることを願ってやみません。走る姿をみかけた際には、「頑張れー!」と一声かけていただければ幸いに存じます。



前列が新入部員 左から 梅田(文学部)、堀口(人間栄養学部)、宇津木(短期大学部)、増田(児童学部)、藤崎(人間栄養学部)

詳細は聖徳大学陸上競技部 HP URL:http://www4.hp-ez.com/hp/seitokuriku/page6

「睡眠の不思議」最新の研究から」と題して名古屋市立大学の糸和彦教授が発表されました。「日本人の睡眠の真実」「睡眠の基本」「睡眠と記憶などの生理機能の関係」寝る子は賢くなるか?」最新



糸和彦先生

科長補佐の挨拶の後、「睡眠の不思議」最新の研究から」と題して名古屋市立大学の糸和彦教授が発表されました。「日本人の睡眠の真実」「睡眠の基本」「睡眠と記憶などの生理機能の関係」寝る子は賢くなるか?」最新



太田英伸先生

二月十八日(土)、本学十号館で「睡眠、生活リズムと子どもの健康」早起き、早寝、朝ごはん」をテーマにシンポジウムを開催しました。本学では建学の精神である「和」に基づいて、「早寝早起き朝ごはん」という基本的な生活習慣の育成に全学で取り組んでいます。その根本となる睡眠の大事さについてシンポジウムで取り上げるのは初めてでした。相良順子児童学研究科長補佐の挨拶の後、「睡眠の不思議」最新の研究から」と題して名古屋市立大学の糸和彦教授が発表されました。「日本人の睡眠の真実」「睡眠の基本」「睡眠と記憶などの生理機能の関係」寝る子は賢くなるか?」最新

聖徳大学児童学研究科主催 第十一回子どもの発達シンポジウム 「睡眠、生活リズムと子どもの健康」早起き、早寝、朝ごはん

の睡眠研究の話題について、さまざまなデータを基にお話いただきました。最後に、糸先生が時計遺伝子の研究に用いている「眠らないシヨウジヨウバエ(fumin)」の動画が紹介され、会場の関心を集めました。二番目に、「早起きさえずればいい!?それは間違いです」と題して東京ベイ・浦安市川医療センターCEO 飛ばす語り口でなさり、「日本が」睡眠重視社会から睡眠重視社会」に変わるべきことを強調されました。三番目に、「上手な昼寝のすすめ」と題して国立精神・神経医療研究センターの太田英伸先生が発表されました。早産児(未熟児)の環境に昼夜リズムを作るこ



神山潤先生

とで発達発達がよくなること、母乳中のメラトニンという睡眠に影響を与える物質のことや乳幼児の昼寝と夜寝の長さの関係など、ご自身の研究も含めた説得力のあるお話は、会場にいられたいた保育士等の皆さんの参考になったと考えられます。厚生労働省から「健康づくりのための睡眠指針2014」が出され、睡眠についての関心が高まる中、シンポジウムには多くの参加者があり、充実した質疑がなされました。

聖徳フレンドシッププティ開催

四月二十二日(土)、専門学校では「聖徳フレンドシッププティ」を開催しました。この行事は、新入生が在校生や先生方との親睦を深め、さらには今後、本校の学生として学んでいく上で、学生が主体的に学ぶことができるようにすることに重点を置き、企画されました。当日は天候に恵まれ、気持ちのよい春の日差しを感じることができました。九時十五分から六階のホールに全員集合して開会式を行い、川並順校長より、本校学生として今後過ごしていく上でのアドバイスがありました。また、クラス役員の任命式を行い、いよいよ新年度が開始したと感ずる会となりました。



開会式後、学生は学年ごとに各教室に分かれ、午前の部では「本校における履修科目の内容やカリキュラムと学びの過程を理解する」とテーマを掲げ、今後どのように本校で学んでいくのか、カリキュラムを理解することができるとなりました。

午後からは、新入生は「学びの意欲を高めながら親睦を深めると共に目指す保育者像をもつ」と、二、三年生は、「自分たちの成長を活かし、先輩として新入生をサポートしリーダーシップを発揮すること」を目標にして、プログラムを実施しました。例年実施している異学年交流会では、新入生は先輩学生からの学校生活に関するアドバイスをもらいながら、絆を深めていきました。また、学校内を先輩学生から案内してもらい、「スカラーツアー」、最後のメニューとして、危機管理の意識を高めるため、「防災訓練」を実施しました。防災訓練では、新入生にとって初めての訓練にも関わらず、速やかな避難行動をとることができました。

この聖徳フレンドシッププティは、平成二十九年度入学生後、学内で行う最初の大きな行事です。学生たちは、クラスメイトとの学びや交流を通して、幼児教育者・保育者になるといふ気持ちを持って強く持つことができました。ここで学んだことを今後の学校生活に存分に活かしたいと思えます。



幼児教育専門学校

平成29年度 香和会 行事予定表 (開催日順)

Table with 7 rows of event details including date, time, and location for the 50th Anniversary and various regional branch events.

聖朋会 行事予定表

日時: 6月24日(土) 総会/14:30- 場所: 取手聖徳女子中学校・高等学校 会議室







### 取手聖徳女子中学校・高等学校



### 入学式

四月三日(月)、ちらほらと桜の花が咲き始め、陽春を感じられる日和の中、中学校第三十四回、高等学校第三十五回の入学式が挙行され、中学生二十三名、高校生七十七名の新入生が本校に入学しました。新しい制服に身を包み、緊張のなかにも、晴れやかな表情でこの日を迎えた生徒たちは、

希望で大きく胸を膨らませていました。学園長先生の告辞、聖徳教育の柱である「知育」「礼節」「勤労」について、分かりやすくお話をしていただき、さらにご来賓の方々からのお祝いや激励のお言葉をいただき、笑顔でお礼を言うこともできました。

代表生徒による宣誓が行われ、校長先生から校章を授与されました。宣誓は、これからの学校生活への期待と意気込みが感じられるものでした。

式後、お祝い会食、写真撮影、親子LHRなどが行われ、本校生徒の一員としての自覚を持つことができた一日になりました。

ご出席いただきましたご来賓の皆さま、ありがとうございました。

### 聖徳生としてのスタート



四月八日(土)からの二泊三日、中学校と高等学校の新入生が「かすがの森」でのSFCに参加しました。入学式からわずか五日目。新たな友人関係も構築されていき、状況での宿泊学習は、生徒たちにとって不安と緊張の

### 附属小学校

### 「はじまりの一步を踏み出して」



明和班顔合わせ集会

「二年生は、初めての明和班でドキドキしていると思うので、自分から声をかけてあげると、自然に仲良くなるよ」

この言葉は、私が聖徳小に通っていた頃に、明和班

連続...と思いきや往路のバス内から和気藹々とした雰囲気でした。

中高別の国語・数学・英語の各講座で具体的な学習の仕方を学びました。これからの目標や課題が明確になったせいも、自主学習時間や夜の延長学習時間に意欲的に学習に取り組む姿がみられました。また、学習の合間には、エンカウスターでコミュニケーションスキルを学び、新しい仲間作りをすることもできました。

このSFCで学んだ多くのことを学校生活でどれだけ実践することができ、か、このことが「夢の実現」に大きく関わってくることを自覚し、これから始まる取手聖徳での生活を有意義なものにすることを期待しています。

「一年生を迎える集会」とひき続き行われる「明和班顔合わせ集会」の二つの全校集会です。

集会当日の朝、ワクワクとドキドキの表情を浮かべた一年生のもとへ、上級生一人ひとりが自ら優しく声をかけ、明和班へと迎え入れます。緊張していた一年生も優しいお兄さん、お姉さんに優しくしてもらい、楽しそうにお話していただきました。聖徳小の子どもたちができるのは、自分たちも同じように温かく迎え入れられた経験があるからです。

そして、この伝統が時代を超えて今でも引き継がれていることが、聖徳小の誇りであると感じております。はじまりの一步を自らの力で踏み出した子どもたちさあ、新しい一年の始まりです。(教諭 三尾茜)



1年生を迎える集会

### 幼稚園短信

### 聖徳学園三田幼稚園 嬉しい・楽しい 春の遠足

木々の緑が鮮やかになる五月、年長組は、「はとバス」に乗って「府中市郷土の森」へ、年中・年少組は、親子で「新宿御苑」へ行きます。年長組は初めてみんなで一緒に乗る「はとバス」に大喜びし、園バスとはまた違う眺めに興奮しながら向かいます。「府中市郷土の森」では、茅葺き屋根の家の見学では「これは餅つきの際に使う臼だ」「おかつてってどういう意味?」と今の家との違いを見つけたたり、竹林の中

に生えている竹の子を発見したり、梅林にたくさん落ちていた梅の実を拾って大事そうに持ち帰ります。県木園といって四十七都道府県の木があり、自分の祖父の木を見つけたりして、散策を楽しみ、大満足の一日を過ごします。

また年中・年少組は、クラスの間を深めるといってねらいのもと、芝生の上で寝転がって芝生の心地よさを感じたり、年少組は「むっくりくまさん」、年中組は「もりのこみち」の集団あそびをしたり、苑内を散策したりしました。お弁当を食べる頃には笑い声とたくさんのお話を聞かれました。

### お米を育てよう!

### 聖徳大学附属浦安幼稚園

五月になると田植えの季節。聖徳大学附属浦安幼稚園の園児たちも環境教育の一環として毎年、田植えを行っています。

しかし、かなり固いので力が必要。次に「代掻き」。桶の中の水を張って、砕いた土を入れて、肘まで手を入れて土をこねて、水を張り、土が落ち着くまで三、四日待つ。田んぼが出来上がります。

田植えは園児一人ひとりが行います。古畑さんが準備してくれたコシヒカリの苗が汚れるから嫌がる園児もいましたが、担任が手を添えて一緒に土の中に苗を植えると不安が取り除かれて「もう一回やる」と次は自分で植える園児もいました。ことばで言うよりも、まずは体験することが一番大切なことに改めて気がつきま

す。秋の収穫まで、水やり・雑草抜き等の世話をしながら自分たちのお米を育てていきます。





聖徳学園多摩中央幼稚園

みんなで遊びましょう  
—親子親睦会—

幼稚園では年に3回の保育参観の他に、入園・進級して新しい生活に慣れてきた頃に「親子親睦会」を行なっています。子ども達は保護者の方と幼稚園で遊べるこの日をとても楽しみにして、親睦会の日が近づくと、「今日はお母さん遊びに来る日?」と毎日確認し、心待ちにしています。

この親睦会は保護者の方と遊ぶことだけでなく、クラスの親睦を図ることを目的としているので、どのクラスもまずはゲーム形式で自己紹介をしました。この自己紹介で子ども達はもちろん、保護者の方も今まで話したことのない方と話

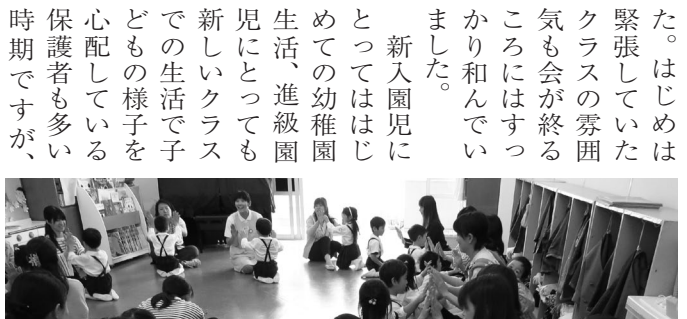
聖徳大学附属幼稚園

「みなさん  
はじめまして」  
対面式

四月十一日(火)「対面式」が行われました。今年度入園した園児達が登園したのはこの日です。四日、少ずつ幼稚園に慣れ笑顔が見られる園児や涙を流しながら泣いている園児がいる中で、新入園児、進級園児勢揃いし、初顔合わせとなる対面式が始まりました。

園長が「名札の色が変わって、お兄さん、お姉さんになったお友達」との問いかけに真つ先に反応した進級園児達。そして「元気に幼稚園に来たお友達」にこころ笑顔のお友達」と問われると次第に新入園児達も耳を傾けるようになり、元氣

すことが出来、親子共に新しい友達作りの機会になったようです。その後は動物のお面をつけてゲームをしたり、人数集めゲームをしたりして楽しく過ごしました。はじめは緊張していたクラスの雰囲気も会が終わるころにはすっかり和んでいました。



新入園児にとっては初めての幼稚園生活、進級園児にとっても新しいクラスでの生活で子どもの様子を心配している保護者も多い時期ですが、保護者に幼稚園で先生や、お友達と関わって過ごしている様子を見て頂くことが出来、保護者の方の不安を取り除くことが出来たようです。



みんなが遊戯室に集まりました。

な返事と共に手を挙げる園児達が増えてきました。先生や友達と一緒に、犬のお

ずは笑顔で元気に挨拶運動から。教職員一丸となり毎日園児達をお迎えます。

聖徳大学附属第二幼稚園

預かり保育  
(ドリームキッズ)

附属四園では、朝七時から夜七時まで園児を預かり保育する「預かり保育(ドリームキッズ)」を実施しております。日曜日や祝日、年末年始以外はほぼ毎日実施しており、利用者も年々多くなってきました。

通常保育後、預かり保育の保育室に園児が集まり、名前を呼び、預かり保育の開始です。午前保育の時はみんなで弁当を食べま



ミニカーなどで楽しく遊びます

す。初めは慣れているクラスとは違う環境に泣いてしまったり、園児も泣いてしまったり、徐々に慣れ、笑顔で過ごせる姿が見られるようになりました。園庭で自由に遊ん

だり、保育室で絵を描いたり、パズルをしたり、年長児が年少児に遊びを教える姿も見られます。また、遊び疲れてしまったり、園児もおり、その場合はゆっくり安全に寝ることができるよう職員室にベッドも準備してあります。

今年度から幼稚園と保護者との連絡ツール「れんらくアプリ」を利用し、預かり保育の申し込みもネットでするようになりました。園児が安全で楽しく過ごせる環境を保護者が利用しやすい環境を考え、今後も充実した預かり保育を展開できるようにしていきます。

聖徳大学附属成田幼稚園

初めての保育参観

聖徳大学附属成田幼稚園は、四月四日(火)の平成二十九年入園式・進級式から二週間後の十八日(火)



出席調べ「誰がお休みかな?」

抱えながらも、幼稚園で過ごす我が子の姿を楽しみにして保育室に入っていました。満三歳児バンド組と三歳児校組は、歌を歌ったり、絵本を読んでもらったりと日常の保育の様子を見ていただきました。お母様を見て泣いてしまったり、傍から離れられない園児の姿も見られました。

が、保護者の方とフオークダンスを踊ったりして楽しく過ごす事ができました。四歳児梅組と五歳児松組は、自分の名前や好きなものの発表をしました。自分の言葉で発表する姿に成長を感じられました。また、五歳児松組は、給食の試食会を行いました。本園では正しい箸使い100%を目指しています。松組は、ほとんどの園児が正しく箸を持つことが出来るため、ご家庭での協力を得られるよう正しい箸使いを保護者の方と確認した後に、美味しく給食をいただきました。平成二十九年入園式も園児達が「いつもにこにこ元氣な子ども」になるよう保育して参りたいと思います。

聖徳学園八王子中央幼稚園

防災訓練

幼稚園では、年六回の防災訓練を計画して行っています。地震や火災を想定して、各災害での避難方法や身の守り方が身につけられるように訓練を行います。

最初の訓練は、地震を想定して行い、非常サイレンと放送が入ると、教師の側に集まり、頭を押さえ小さくなって身をを守る練習をしました。最初は防災帽子が被れず慌ててしまいましたが、園児の姿も見られますが、訓練を重ねていくうちに一人で被れるようになります。園児達は、進んで机の下に避難し、ハンカチで口を押さえ、「おかしもちば」の約束(おさない・かけない・しゃべらない・もどらない・ちかづかない・ポケットに手を入れない)の意味もしっかり理解して訓練に参加できるようにしていきます。また、地震の恐ろしさを知ってもらう為に、地震車を見学し実際の揺れを目の当たりにして、どのようにに身を守ればよいのかを子ども達自身で感じ、身につけられますように体験します。年長児が実際に地震車に乗せていただいて地震の恐ろしさを体験でき、とてもよい経験になったようです。

火災を想定した訓練では発煙筒を焚いて、実際の煙の流れを見て学び、煙の恐ろしさを理解して、煙を吸わないようにハンカチで口を押さえ小さくならない避難する事もできるようになってきます。消防署の方にもご来園いただいた訓練の様子についてのお話をいただきます。また、消防車の見学もさせていただきました。



一学期には保護者の方にも訓練に参加していただく「引き取り訓練」を行い、災害時にはお迎えが困難になる事を想定して幼稚園までどのように迎えに来るかの練習を行っています。保護者の方には消防署の方から三角巾を使った応急処置を学び、今年度はAEDの使用方も指導していただきます。教職員も、消火訓練や通報訓練、応急処置等を消防署の方から直接ご指導いただき、災害時に子ども達の安全を守るように努めております。子ども達自身が災害時の身の守り方が身につけられるように、幼稚園では防災訓練をとても大切に考え、行っています。



# 第50回SEITOKU夏期保育大学7月22日(土)開催


夏の伝統行事は今年で50回目を迎えます。今年は、発達心理学がご専門の内田伸子先生に、ご講演いただきます。また、保育や幼児教育に役立つ14テーマの分科会をご用意いたしました。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

- 日時: 平成29年7月22日(土) 10時～
- 場所: 聖徳大学松戸キャンパス(松戸駅東口徒歩5分)
- テーマ: 保育の新時代に向けて (通信生含む)
- 受講料: 一般:5,000円 本学卒業生:4,000円 在学生:2,500円

全体会

講演 **子ども中心の保育の真諦**  
～遊びを通して子どもは伸びる～

講師 **内田伸子** 先生



幼児教育の父倉橋惣三先生の保育原理に立つ子ども中心の保育において遊び=プレイフル・アクティブ・ラーニングを通して子どもの社会性や理性、感性が育つことをエビデンスに基づいて提案させていただきます。

講師プロフィール: お茶の水女子大学名誉教授、十文字学園女子大学理事・特任教授。お茶の水女子大学大学院修了、学術博士。専門は発達心理学、認知心理学、保育学。お茶の水女子大学大学院教授、同子ども発達研究センター長、同文教育学部長、同理事、副学長を経て現職。著書:『幼児心理学への招待ー子どもの世界づくり』(サイエンス社、2008年)、『世界の子育て格差ー子どもの貧困は超えられるか』(金子書房、2012年)、『0歳からのエデュケアーどの子も伸びる保育への誘い』(富山房インターナショナル、2015年)、『発達の心理ーことばの獲得と学び』(サイエンス社、2017年)ほか多数。

### 分科会

保育や幼児教育に役立つ14の分科会からお選びいただけます。

総合テーマを掘り下げる、二つの分科会

- ① 幼児の安全な遊びと生活を考える 講師 重安 智子
- ② 諸外国の保育新時代～幼児の学びの記録と報告を巡って～ 講師 楠 瑞希子

幼稚園の現場で

- ③ 保育の新時代と新幼稚園教育要領・保育所保育指針等 講師 古川 寿子
- ④ 「みんなで育つ」10のヒントー「気になる子」と共にー 講師 腰川 一恵 / 高橋 かほる
- ⑤ 遊びは学び～具体的な遊びの場面を通して～ 講師 古川 由紀子 / 鳥居 三千代

保育所(園)の現場で

- ⑥ 0・1・2歳児の発達と保育～多様化するニーズに応じて/小さな子どもとメディアー 講師 佐藤 賢一郎
- ⑦ 0・1・2歳児の発達と保育～多様化するニーズに応じて/異文化背景を持つ家族の支援～ 講師 岩崎 淳子 / 金 玖志

子どもの発達と心理

- ⑧ 負けず嫌いな子どもの心理 講師 鈴木 由美
- ⑨ 信頼関係を築くためのコミュニケーション力を磨こう 講師 沢崎 真史
- ⑩ 創造性を育む造形遊びーカラフルスティックを使ってー 講師 北沢 昌代
- ⑪ “やわらかな感性を育む”ー手あそび・歌あそび・絵本あそびー 講師 柳澤 邦子 / 松村 裕子
- ⑫ 楽しく歌って響く声に!ー子どもと保育者のための発声法ー 講師 春日 保人
- ⑬ やさしい子どもの身体表現ーわらべうたを中心としてー 講師 安広 美智子 / 岸田 真弓
- ⑭ 新時代の子どもの保健 講師 小櫃 芳江 / 初鹿 静江

資料請求 お問い合わせ 〒271-0092 千葉県松戸市松戸1169 聖徳大学生涯学習社会貢献センター1階 聖徳大学生涯学習課 Tel. 047-365-3601(直通) 聖徳大学生涯学習課 検索 URL <http://www.seitoku.jp/soa/>

## 学校説明会関係行事のご案内

※詳細につきましては、各校にお問い合わせください。

- 聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子) ●お問い合わせ: 0120-66-5531(直通)
- オープンキャンパス
- ▶6月11日[日] 10:00～15:00
  - ▶7月9日[日] 10:00～15:00
  - ▶7月23日[日] 10:00～15:00
  - ▶8月5日[土] 10:00～15:00
  - ▶8月27日[日] 10:00～15:00
  - ▶9月17日[日] 10:00～
  - ▶10月22日[日] 10:00～
- 看護学部オープンキャンパス (看護学部のみ対象) ▶7月30日[日] 8月18日[金] (※時間はホームページで公開します) 児童・保育イベント ▶7月30日[日]
- ミニオープンキャンパス
- 新潟 ▶7月16日[日] 11:00～14:30 ホテルオークラ新潟
  - 那覇 ▶6月25日[日] 11:00～14:30 ホテルロイヤルオリオン
  - 仙台 ▶8月2日[水] 11:00～14:30 TKPガーデンシティ仙台

- 通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学) ●お問い合わせ: 047-365-1200(直通)
- 入学説明会(松戸キャンパス) ▶6月25日[日] 13:00～15:30 ▶7月23日[日] 13:00～15:30
- 大学院入学説明会(松戸キャンパス) ▶7月8日[土] 13:00～15:30
- 入学説明会[学外]
- 東京 ▶6月11日[日] 11:00～15:00 東京国際フォーラム
  - 札幌 ▶6月17日[土] 13:00～16:00 札幌グランドホテル
  - 大宮 ▶6月18日[日] 11:00～15:00 大宮ソニックシティ
  - つくば ▶6月24日[土] 11:30～14:30 イーアスつくば
  - 那覇 ▶6月25日[日] 11:00～14:30 ホテルロイヤルオリオン
  - 横浜 ▶7月1日[土] 11:00～15:00 AP横浜駅西口
  - 静岡 ▶7月2日[日] 11:00～14:00 JR静岡駅ビルバルシェ
  - 東京 ▶7月2日[日] 11:00～15:00 東京国際フォーラム
  - 千葉 ▶7月15日[土] 11:30～15:00 京葉銀行文化プラザ
  - 新潟 ▶7月16日[日] 11:00～14:30 ホテルオークラ新潟
  - 立川 ▶7月29日[土] 12:00～15:00 立川グランドホテル
  - 仙台 ▶8月2日[水] 11:00～14:30 TKPガーデンシティ仙台
  - 東京 ▶8月6日[日] 11:00～15:00 東京国際フォーラム

- 聖徳大学幼児教育専門学校(女子) ●お問い合わせ: 03-5476-8811(代)
- デイキャンパス ▶6月17日[土] 14:00～ ▶7月15日[土] 14:00～ ▶8月3日[木] 10:00～ ▶8月19日[土] 10:00～
- ナイトキャンパスツアー ▶6月22日[木] 18:30～
- ショートキャンパス
- ▶6月4日[日] 10:00～
  - ▶7月2日[日] 10:00～
  - ▶8月8日[火] 10:00～
  - ▶8月26日[土] 10:00～

- 聖徳大学附属女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 0800-800-8442(入試広報室直通)
- 学校説明会 ▶6月24日[土] 9:30～
- 初来校者向けイベント 川並校長による学校紹介 ▶6月24日[土] 9:00～9:30
- 高等学校音楽科説明会 ▶6月10日[土] 9:30～
- オープンスクール ▶7月17日[月・祝] 9:30～ ▶8月26日[土] 9:30～ ▶6月24日[土] 9:30～

- 聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校 ●お問い合わせ: 0297-83-8111(代)
- 学校説明会 ▶6月17日[土] 9:30～ ▶7月1日[土] 9:30～
- オープンスクール ▶7月22日[土] 9:30～ ▶8月5日[土] 9:30～ ▶8月20日[日] 9:30～
- 音楽科・音楽コース説明会 ▶6月17日[土] 13:30～ 部活動見学会 ▶7月9日[日] 9:30～

- 聖徳大学附属小学校(共学) <http://www.seitoku.jp/shogaku/> ●お問い合わせ: 047-392-3111(代)
- 学校説明会 要予約(Webより) ▶6月18日[日] 9:00～12:00
- わくわくオープンスクール 要予約(Webより) ▶7月23日[日] 9:00～12:00 ▶8月20日[日] 9:00～12:00

**読者の声** ご意見・ご感想の宛て先

学園広報紙聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

(郵送) 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 東京聖徳学園「聖徳フラッシュ」係まで  
(インターネット) <https://www.seitoku.ac.jp/gakuen/toiwase/frmpub>

学校法人 **東京聖徳学園** 聖徳フラッシュ 第90号 発行人/川並弘純 編集/総務課

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28 TEL.03-5476-8811(代)

この印刷物は大豆油を主成分とした環境にやさしいインクを使用しています。 17.61 re (17.5)

## 平成29年度 大学・短期大学部/後援会・保護者会 開催日程

- ・6月17日(土) 13:00 北海道支部総会・保護者会 札幌グランドホテル
- ・8月27日(日) 10:30 静岡県支部総会・保護者会 静岡・ホテルアソシア静岡
- ・9月10日(日) 10:30 新潟地区支部総会・保護者会 長岡・ニューオータニ長岡
- ・9月17日(日) 10:30 東北(南)支部総会・保護者会 郡山・ビューホテルアネックス
- ・10月1日(日) 10:30 甲信地区支部総会・保護者会 甲府・ホテル談露館
- ・10月15日(日) 10:30 茨城県支部総会・保護者会 聖徳大学松戸キャンパス
- ・10月22日(日) 10:30 東京地区支部総会・保護者会 盛岡・ホテルニューカーリーナ
- ・10月29日(日) 10:30 九州・沖縄地区支部総会・保護者会 那覇・ダブルツリーbyヒルトン那覇首里城
- ・11月19日(日) 10:30 北関東支部総会・保護者会 大宮・JA共済埼玉ビル
- ・11月26日(日) 10:30 千葉県支部総会・保護者会 聖徳大学松戸キャンパス

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート <http://www.kasuganomori.com/>  
長野県佐久市春日 2258-1 **かすかの森** ご予約・お問い合わせ 電話: 0267-52-2111

〈ご利用料金〉 一般9,400円～のところ (1泊2食) 学生・教職員 5,800円～ 卒業生・家族・同伴者 8,600円～

**佐久市内イベント情報 第45回 信州・御代田 龍神まつり**

●開催日:平成29年7月29日(土) ●場所:しなの鉄道御代田駅前広場、竜神の杜公園 ●時間:正午～午後9時

聖徳太子の父「用明天皇」の勅願によって創建された、古刹「真楽寺」大沼の池に伝わる用賀三郎伝説をモチーフに、全長45メートルの親龍と全長21メートルの中龍「舞姫」が龍神太鼓・銅鑼・爆竹の鳴り響く中、火を吹きながら舞い踊る勇壮なまつりです。親龍・中龍の競演、龍神太鼓「鼓響」の演奏、舞踏流し、花火打ち上げ、やまゆり展示など、多くのイベントをお楽しみいただけます。

**森と湖のヒーリングリゾート 山中湖ガーデンヴィラ**

山中湖は真夏も過ごしやすい日々が続きます。湖畔でのアクティビティーに加え、サマーイベントも盛り沢山。富士山登山にも最適です。避暑地の休日をぜひ山中湖ガーデンヴィラでお過ごしください。

期間限定オープン 7.10～9月末日のご宿泊まで

学園料金 1泊2食 大人6,750円～ (10名以上グループプランは6,250円～)

詳細はホームページでご確認ください。 <http://www.yamanakako-garden.com> 検索

山梨県南都留郡山中湖村平野506 TEL.0555-62-3111

インターネット宿泊予約受付中

**セイトクの派遣会社だから安心**

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション 東京都港区虎ノ門1-1-20 0120-525-126 般 13-300726 13-ユ-300913